

令和3年度 学校評価のための保護者アンケート集計結果と分析

1, アンケート結果 ・評価規準：「そう思う」「どちらかというと思う」の合計（90%以上：SA, 80～90%：A, 70～80%：B, 50～70%：C, 50%未満：D）

質問No	質問内容	集計結果										参考 昨年度 結果	本年度 結果
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%		
1	お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。	1 そう思う, 171 どちらかといえばそう思う, 59 3 3 2										SA	SA
2	お子さんは、あいさつをしていますか。	2 そう思う, 129 どちらかといえばそう思う, 89 15 5 0										A	SA
3	お子さんは、学校のきまりを守っていますか。	3 そう思う, 128 どちらかといえばそう思う, 94 11 2 3										SA	SA
4	お子さんは、友達と仲良く過ごすことができますか。	4 そう思う, 139 どちらかといえばそう思う, 85 8 3 3										SA	SA
5	お子さんは、場に応じた言葉づかいをしていますか。	5 そう思う, 81 どちらかといえばそう思う, 112 28 8 9										B	A
6	お子さんは、宿題をきちんとするなど。家庭での学習習慣が身についていますか。	6 そう思う, 114 どちらかといえばそう思う, 93 23 7 1										A	A
7	お子さんは、読書を楽しんでいますか。	7 そう思う, 81 どちらかといえばそう思う, 74 56 22 5										C	C
8	お子さんは、次の日の学習準備ができていますか。	8 そう思う, 102 どちらかといえばそう思う, 79 43 12 2										B	B
9	お子さんは、早寝早起き・朝ご飯等、規則正しい生活ができていますか。	9 そう思う, 91 どちらかといえばそう思う, 95 38 13 1										B	B
10	学校は、家庭訪問・個人懇談（夏・冬）・教育相談などを通じて、児童理解の機会を設けている。	10 そう思う, 131 どちらかといえばそう思う, 91 6 5 5										SA	SA
11	学校は、教育活動のねらいを伝えている。（ホームページ、脇小便り、PTA総会資料、学年通信など）	11 そう思う, 141 どちらかといえばそう思う, 83 6 4 4										SA	SA
12	学校は、学校生活の様子をホームページや学年通信、家庭電話連絡などで伝えている。	12 そう思う, 157 どちらかといえばそう思う, 67 6 4 4										A	SA
13	学校行事（運動会・遠足・音楽会など）は、子どもたちの成長の機会となるよう工夫されている。	13 そう思う, 133 どちらかといえばそう思う, 91 8 3 3										SA	SA
14	学校は、授業や行事、体験的な活動を通して、子どもに人を大切にする意識を育てようとしている。	14 そう思う, 108 どちらかといえばそう思う, 108 11 1 10										A	SA
15	学校は、学校内外での体験や外部指導者を招くなど、活動の工夫をしている。	15 そう思う, 84 どちらかといえばそう思う, 105 22 5 22										A	B
16	学校は、感染症・地震・火災・台風・不審者などへの対応について、児童の指導、保護者への連絡ができています。	16 そう思う, 128 どちらかといえばそう思う, 91 11 3 5										SA	SA
17	学校は、交通安全に関する指導ができています。	17 そう思う, 103 どちらかといえばそう思う, 100 22 4 9										A	A
18	学校は、児童の安全面の配慮がなされている。	18 そう思う, 98 どちらかといえばそう思う, 103 20 6 11										A	A
19	学校の施設・設備などの環境は、整っている。	19 そう思う, 80 どちらかといえばそう思う, 109 22 11 16										A	B

2, アンケート結果の考察

- ①アンケート全般においてこれまでと同様の傾向で、児童の生活や学校の取り組みに対して、概ね肯定的な回答が寄せられている。
- ②問8, 9の「学習準備」「規則正しい生活」の項目では、生活習慣全般について、家庭と学校が歩調を合わせて取り組む必要性が感じられる。
- ③問12の情報提供についての回答では、昨年度より肯定的な意見が増加した。特に本年度は新型コロナウイルスによる制限のある中でも、授業風景や行事の映像配信等を充実させたことが評価に繋がったと思われる。
- ④問7の児童の読書習慣に関する項目は毎年の課題となっており、これまでと違ったアプローチを計画していく必要があると思われる。

令和3年度 学校評価のための児童アンケート集計結果と分析

1, アンケート結果 ・評価規準:「そう思う」「どちらかというと思う」の合計(90%以上:SA, 80~90%:A, 70~80%:B, 50~70%:C, 50%未満:D)

質問No.	質問内容	集計結果					参考 昨年度 結果	本年度 結果
		D	C	B	A	SA		
1	学校は たのしい。	1	187	62	4	2	SA	SA
2	あいさつが できている。	2	153	72	21	9	A	A
3	学校の きまりを まもっている。	3	154	84	14	3	SA	SA
4	友だちと なかよく できている。	4	208	40	2		SA	SA
5	じゅぎょう中は よくかんがえ はっぴょうしている。	5	101	95	41	18	B	B
6	しゅくだいを きちんとしている。	6	203	39	5		SA	SA
7	本をよむことは たのしい。	7	180	52	16	7	A	SA
8	つぎの日の がくしゅうのじゅんびを 前の日にしている。	8	157	63	18	17	SA	A
9	じゅぎょう中 学習(はんかつどう・ドリル・じしゅべんきょう など)に すずんでとりくんでいる。	9	133	83	30	9	A	A
10	じゅぎょう中 先生や友だちの はなしを よくきいている。	10	170	70	11	4	SA	SA
11	日記や ノートなどに じぶんの かんがえを 書くことが すきだ。	11	98	86	48	23	B	B
12	ノートに めあてや ふりかえりなどを ていねいに 書いている。	12	118	86	37	14	B	A
13	うんどう会や オリエンテーリング おんがく会などの ぎょうじは たのしい。	13	188	45	12	10	SA	SA
14	友だちが こまっているとき こえをかけたたり たすけたりしている。	14	145	85	19	6	SA	SA
15	そうじの時間は 「むちゅうそうじ」が できている。	15	138	89	24	4	A	A
16	かかりや きゅうしょくとうばん にちちよくや いん会などのしごとを きちんとできている。	16	182	62	9	2	SA	SA
17	つくえの中や ロッカーなど みのまわりの せいりせいとんが できている。	17	133	82	9	11	A	A
18	やすみ時間に うんどうじょうで あそぶなど からだを うごかすのは たのしい。	18	179	45	21	10	A	A
19	こうつうルールをまもり つうがくろを あんぜんにとりあげようできている。	19	215	3	3		SA	SA
20	きゅうしょくは すききらいなく たべている。	20	146	72	24	13	A	A

2, アンケート結果の考察

- ①アンケート全般において肯定的な回答が多く、一昨年から引き続きC評価が見られなかった。児童自ら有意義な生活を送っている様子がうかがえる。
- ②年間を通して児童があいさつを意識できるように、週の目標やあいさつ運動を行う等の支援をしてきたが、来年度は客観的な数値を提示する等の具体的な方策を充実させ、あいさつの意欲をさらに高めたい。
- ③問5, 11の「発表」「書く」についての評価が昨年度と引き続きBとなっている。コロナ過で、従来のような発表機会が減少しているのことも事実だが、リモート会議内での発言等の新しい取り組みの中で、声と文字で相手にどう自分の意思を伝えるか考えさせていく必要性がある。
- ④学校生活全般で行っている、ポジティブな行動支援を中核にした学校での取り組みを、家庭とも共有できるような情報発信したい。